

2022 年 4 月1 日版

2022 大会運営マニュアル

関東大学女子バスケットボール連盟

本マニュアルは、関東大学女子バスケットボール連盟（以下、本連盟）主催大会用です。今後の新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）拡大状況及び社会情勢等を踏まえ、変更が生じる可能性がありますので、予めご了承ください。

【COVID-19 対策チーム】

①構成

理事長（チームリーダー）、総務部長、総務副部長、競技部長、競技副部長、審判部長、広報部長、広報副部長 計 8 名

②役割

○COVID-19 対策

・加盟校からの COVID-19 に関わる相談への対応。

○大会継続可否の審議

・国や自治体、各大学から新たな情報・方針・指針などが出され、大会継続が困難であると判断される可能性がある場合。

・感染が拡大し、大会継続が不適切と判断される可能性がある場合。

・大会参加者、関係者に PCR 陽性者が出て、組織内での感染拡大が懸念される場合。

○オンライン会議及び研修会開催

・加盟校に向け本マニュアルを周知すべく徹底する。

【COVID-19 に関わるトラブルへの対応】

①連盟への報告

・チームのメンバー（スタッフを含む）に PCR 検査陽性者及び濃厚接触者が発生した場合。

・チームのメンバー（スタッフを含む）に感染が疑われる症状が出た場合。

・大学内でチーム関係者以外（他クラブ等）に陽性者が発生したことでチームに影響が及んでおり活動停止となった場合。なお、報告は感染対策責任者が行うこと（直ちに相談したい場合は、学生でもよい）。

②報告書作成

総務部は加盟校から報告を受けた場合、本連盟指定の報告書（別紙参照）を当該校に配布。当該校は必要事項を記入の上、提出。その後、聞き取り調査を行うことがある。

なお、本連盟に報告された内容は連盟内で厳重に管理される。

③感染症対策チームにて検討

感染症対策チームは、大学及び保健所の判断を踏まえて審議し、理事会へ報告する。

④理事会にて検討

理事会にて当該チームの大会出場可否を判断する。

【大会運営】

①当日の入場者

「連盟関係者」：本連盟役員、学生役員（総務部承認者）、連盟関係者招待客、連盟 OB・OG

「チーム」：選手証・スタッフ証保持者

「審判」：審判員（審判部依頼者）

「報道・広報」：広報部依頼者・承認者

「協賛企業」：渉外部承認者

「有料券購入入場者」：チーム券・当日券購入者

②事前確認・報告

・来場申請者名簿（事前申請者の一覧）の作成。

来場者は以下記載の部署が担当窓口となる為、担当部署に指定された締切日までに申請を行う。

連盟関係者：総務部

審判員：審判部

協賛企業：渉外部

報道・広報：広報部

・会場に来場する全員が各自行動記録、毎日の体温管理を徹底し保管する（提出義務無し）。

・加盟校は適切な感染症対策を講じた上で、大会毎に感染対策責任者（学生でなく部長、監督又はコーチが望ましい）を設置する。感染対策責任者はチーム関係者の報告を取りまとめ、「①連盟に報告」に則り本連盟に報告をする。

③会場

○会場導線

・通路は可能な限り一方通行とする。

○COVID-19 対策物品

・会場出入口や観客席、トイレ等必要箇所に消毒物品、ペーパータオル等 COVID-19 対策に必要と考えられる物品を設置する。

○ベンチ

・可能な限り前後2列に分け、座席に間隔をとる。

・ベンチ後方、もしくはエンドライン側に交代選手のノーマスクエリア（クールダウンスペース）を設置する。

○控室

・使用時のマスクの着用を義務付ける。

- ・使用者が密にならないよう配慮する。
- ・必要箇所に消毒物品、ペーパータオル等 COVID-19 対策に必要と考えられる物品を設置する。

④試合時間・入場

○試合時間

- ・原則として1試合当たり2時間展開とする。

○入場

- ・試合に該当する大学、審判、TO・FWの会場入りは、当該試合開始の2時間前とする（第1試合は、1時間前とする）。

※会場により変更の可能性がある為、会場注意事項を確認の上、それに従うこと。

- ・有料券購入入場者、友人招待は第1試合開始時刻1時間前から入場可能とする。

※会場により変更の可能性がある為、会場注意事項を確認の上、それに従うこと。

○入場時の受付対応

- ・連盟関係者、審判員、協賛企業、報道・広報は、来場申請者名簿（事前申請者の一覧）との照合を行う。

- ・チームの感染対策責任者は、チーム関係者の当日までの報告事項に問題がないか確認し、本連盟指定の誓約書を入場の際に提出する（当日、欠席の場合は代理の者が提出する）。

- ・チーム関係者で1番最初に入場する人は、当日入場するチーム関係者の氏名を記載してある名簿を入場の際に受付に提出する。

- ・再入場は原則不可とする。

※会場により変更の可能性がある為、本連盟公式 HP のリリース内容を確認の上、それに従うこと。

○観客席

- ・以下記載の観戦ルールの厳守すること。

- 1) 三密の回避
- 2) 可能な限りソーシャルディスタンス確保
- 3) マスクの着用
- 4) 移動の際は役員の指示に従い導線に則する
- 5) 大きな声での応援や会話の自粛
- 6) チーム関係者との接触不可
- 7) 蓋の閉まる飲料のみ可、食事は不可

※会場により変更の可能性がある為、本連盟公式 HP のリリース内容を確認の上、それに従うこと。

⑤試合前

- ・コートへの入場は動線を守り、ベンチ、TO 席、FW 席の消毒作業終了後に入場とする。

⑥試合中

- ・ノーマスクエリア及びコート内に立っている選手・審判を除き全員がマスクを着用する。
- ・交代やタイムアウトの際などはこまめに手指消毒を実施する。
- ・不要な抱擁、ハイタッチ、握手等は禁止とする。
- ・タオルや飲料の共有は禁止とする。
- ・コンディショニングスタッフの着用するビブスは各チームで用意する。

⑦試合終了後

- ・試合終了後は審判の笛に則った挨拶のみとし、不要な抱擁、ハイタッチ、握手等は禁止とする。
- ・チーム関係者、審判、TO・FWは使用した場所を離れる前に消毒を実施する。
- ・コンディショニングスタッフ及びそれに準ずる人はベンチの消毒を実施する。
- ・TO・FWは使用した座席及び物品を各自消毒する。
- ・試合後のミーティングは、マスクの着用を必須とし、密にならない場所で実施する。
※会場により場所の指定がある際はそれに従う。
- ・クールダウンは指定のダウン場所で実施する。

⑧退場

- ・チーム関係者及び審判員は、当該試合終了後1時間以内を目安に速やかに退場する。

⑨写真

- ・会場内での集合写真は原則不可とする。
- ・本連盟の公式 SNS 用の写真撮影時には、一時的にマスクを外すこと許可する。

【有観客への対応】

①事前に HP 等に以下の内容を掲載する

<お客様へのご案内>

1. 次に該当する方は、入場できません。
 - 1) 体温が 37.5 度以上の方
 - 2) 濃厚接触者として認定されてから 1 週間以内の方
 - 3) 陽性となり軽症の場合、発症から 10 日間の療養期間中の方※同居の家族や同居者に感染が疑わしい症状が認められた方がいる場合については、特に入場を制限しません。他の方と同様、会場内では感染症対策を徹底してください。
2. 会場内は、ゾーニングされています。定められた範囲以外の場所への立ち入りはご遠慮ください。
3. 原則として一方通行になっています。トイレに行った帰り道で逆走しないように注意してください。
4. ご自身が着席した座席がどのゾーンであるのかチケット裏面にメモしてください（再入場の場合は、同じゾーンに着席してください）。

5. 試合観戦中は、次のことを遵守してください。
 - 1) 三密を回避する
 - 2) マスクを着用する
 - 3) 会話の際は、ソーシャルディスタンスを確保する
 - 4) 大きな声での応援や会話をしない
 - 5) 蓋の閉まる飲料のみ可、食事はしない
 - 6) チーム関係者との接触をしない
6. 帰宅途中に感染リスクの高い活動は避けてください。
7. 試合観戦当日を含めて5日以内に陽性と判定された場合は、下記にご連絡ください。直ちに HP 上に次の通知文を掲載します。

○月○日○○会場○○ブロックに着席されたお客様が、新型コロナウイルス感染症『陽性』となりました。同ブロックに着席されていたお客様は、体調の変化にご留意くださいますようお願いいたします。

8. 会場内でのルールやマナーに違反した方は、退場していただく場合があります。なお、その際は入場料の返金には応じません。
- ②会場の条件に応じて、入場管理とゾーニングを徹底し、一般客とチームメンバー・スタッフ及び連盟関係者が可能な限り接触しないようにする。
- ③大会役員は、観客の動向にも気を配り、必要に応じ適切な方法で注意を促す。
- ④トラブルが発生した場合は、学生役員だけで判断するのではなく、直ちに理事に連絡し、対応について、相談すること。

<連絡先>

関東大学女子バスケットボール連盟

Eメール：kanjyo.bsk@gmail.com

電話：03 5459 3557

以 上

2022年4月改定